

翻

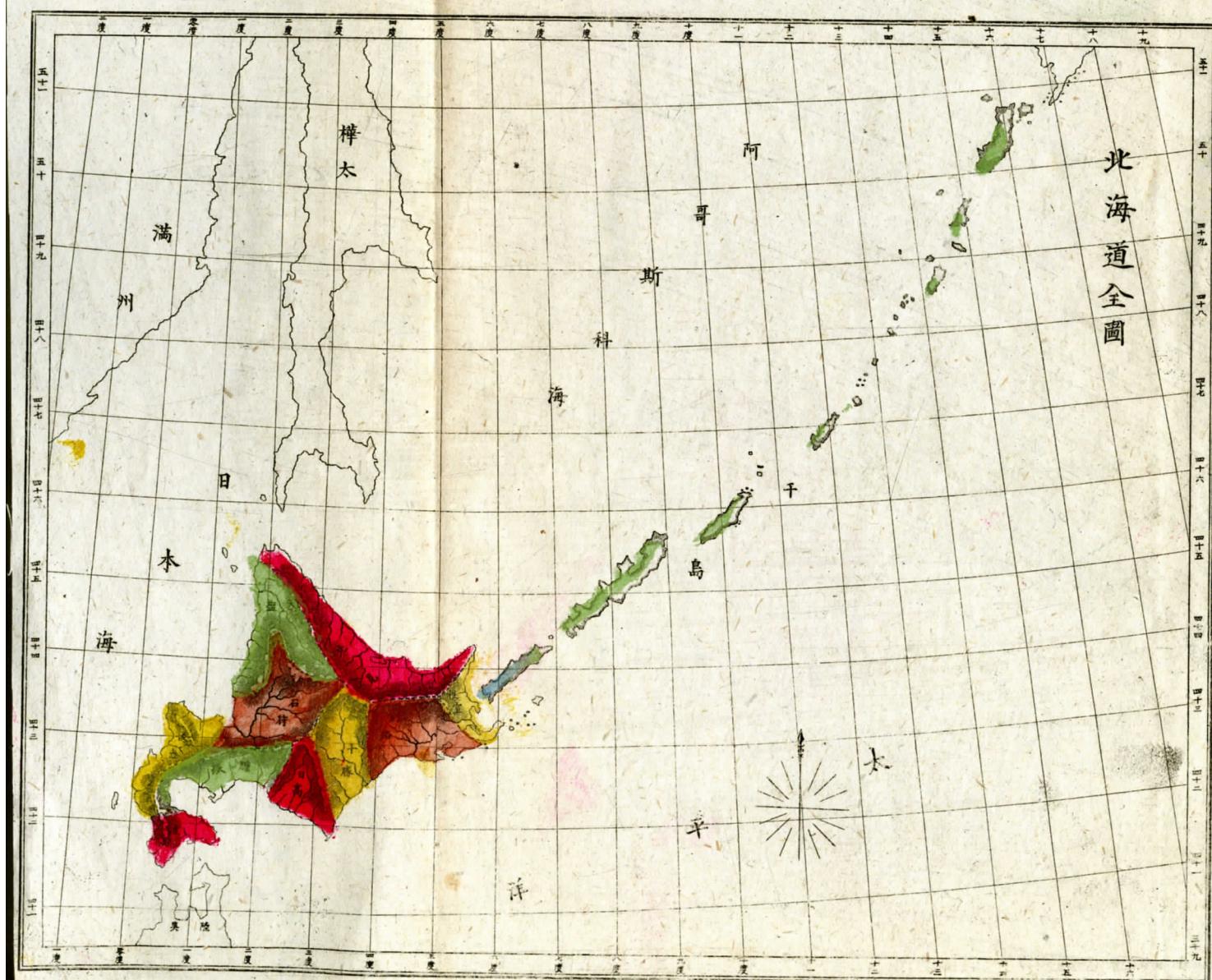
刻

明治學校編輯

日本書院

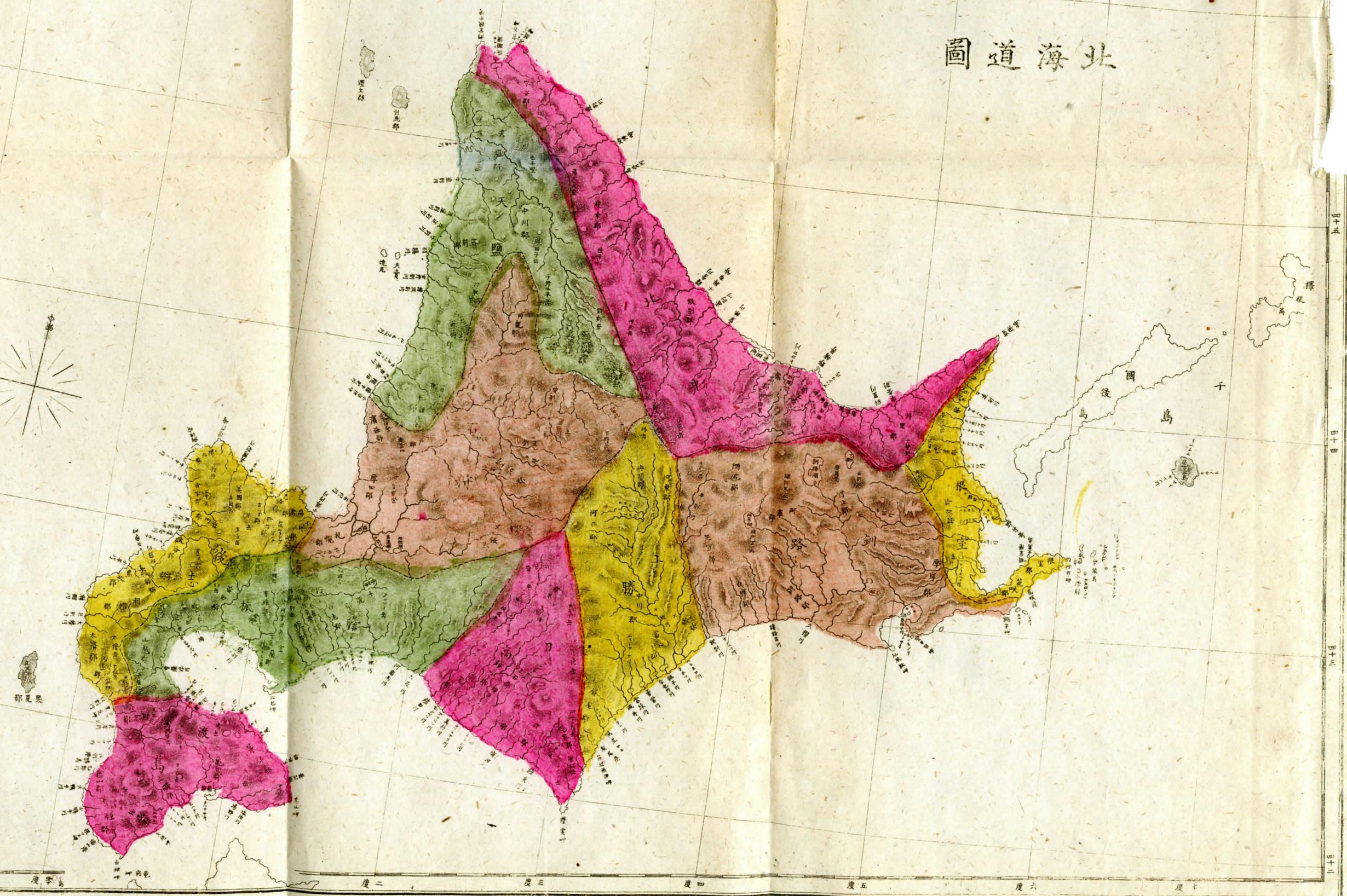
明治十年  
文部省刊行

北海道全圖



北 海 道 圖

度一  
度二  
度三  
度四  
度五  
度六  
度七



日本地誌略卷之四

北海道十一國

渡島國

三面ハ、海ニ瀕シ、北ハ、東部、膽振國、及西部、後志國ニ接ス、南ハ、海ヲ隔テ、東山道、陸奥國ト相對ス、其最近キ處ハ、六七里ニ過キズ、沿海ノ地、凡九十  
三里ニシテ、津輕、福島、上磯、龜田、茅部、檜山、爾志、  
七郡アリ、

全國、海ヲ東西南ニ受クルヲ以テ、其地勢モ亦、三  
面ニ開ケタリ、南岸ハ、岬灣ノ出入、一ナラズシテ、

箱館港、中央ノ灣ニ在リ、西ヲ自神岬ト云。東ヲ惠山岬ハ、陸奥ノ藤石岬ト相對シ、白神岬ハ、陸奥ノ龍飛岬ト相對ス、龍飛岬ヨリ、白神岬ニ至ルマデ、其間潮汐險惡ナルヲ以テ、舟人呼ビテ中潮ト云フ、世ニ三汊ノ險ト稱スル者、是ナリ。

白神岬ナリ、根部田岬ニ至リ、海水一灣ヲ成ス、是ノ福山港トス、根部田岬ヨリ黒走岬ニ至ルマテ、海水亦一灣ヲ成ス、即西岸ナリ、灣中ニ江刺港アリ、福山箱館ト、皆泊舟ニ便ナリ、因リテ、稱レテ、三港ト云。又江刺港北、熊石村ノ好漁場也。時黒走岬ヨリ北ハ、往時土人ノ住スル所ナルヲ以人呼ビテ、西蝦夷地ト云フ、西部或ハ、西地ト稱ス者、即是ナリ。

喜山岬ヨリ、東ハ、沙岸一帶、明神岬ニ連ル明神岬ハ、膽振國ノ江巴岬ト相對レテ、海水ヲ扼スルコト、囊ヲ括ルカ如シ、其間舟路僅ニ七里ニ過ギテ、潮汐東ヨリ入りテ、一大灣ヲ成ス、是ヲ内浦ト名ゲタ、即茅部郡ニレテ、灣口ノ南岸ヲ砂原トス、其他、小安戸井尻岸内、尾扎部樅法華、白尻、熊泊、鹿部、

掛瀬、森尾、白内、鷺来、落部等ノ地アリ、稱シテ六箇場所ト云々、皆好漁場ナリ。

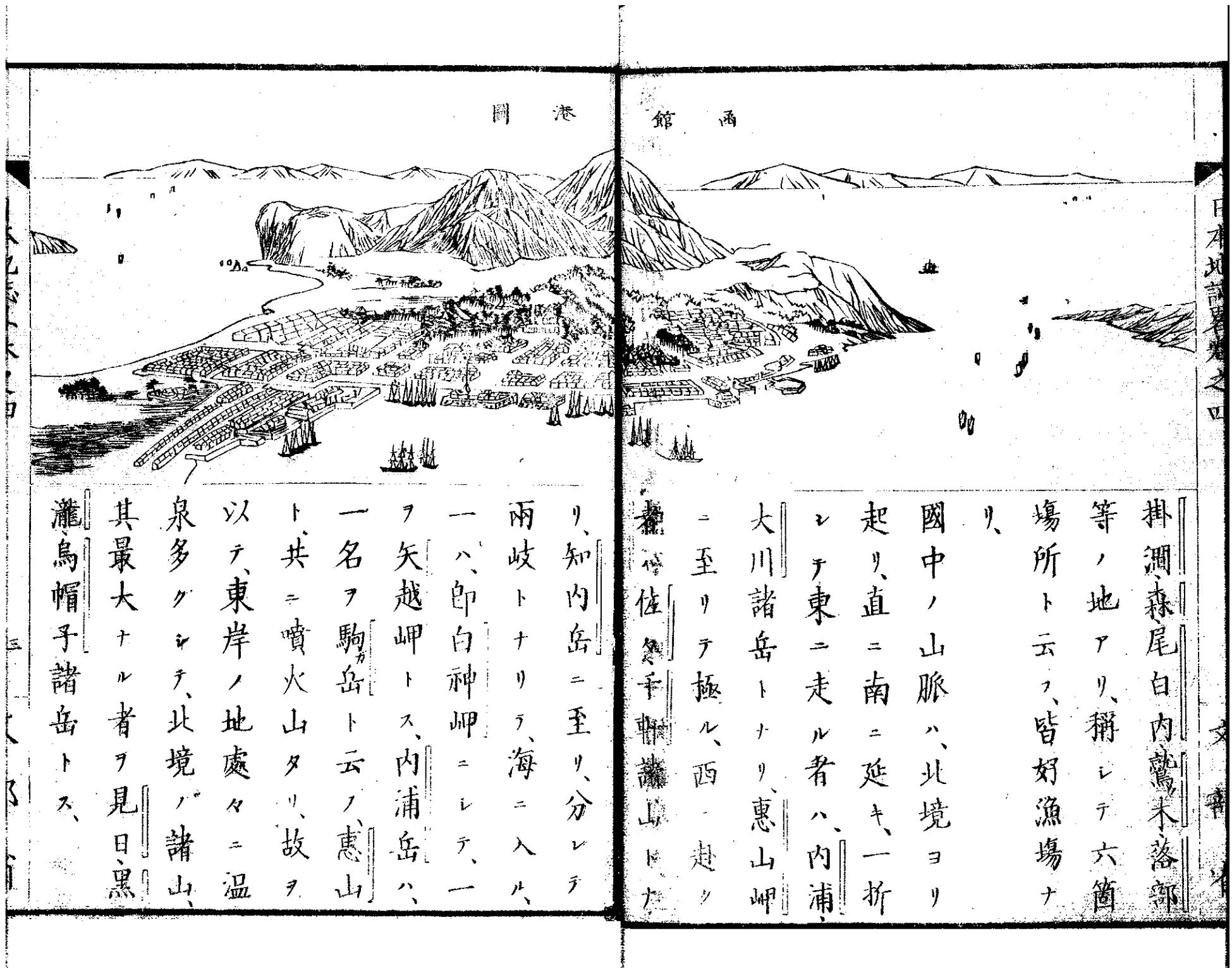
國中ノ山脈ハ、北境ヨリ起リ、直ニ南ニ延キ、一折レテ東ニ走ル者ハ、内浦、大川諸岳トナリ、惠山岬ニ至リテ極ル、西ニ赴ク。

轟、轟佐、舞手、轟山、大

リ、知内島ニ至リ、分レテ兩岐トナリテ、海ニ入ル、一ハ、卽白神岬ニレテ、一名ヲ駒岳ト云ノ、惠山ト、共ニ噴火山タリ、故ニ泉多ケシテ、北境ノ諸山、其最大ナル者ヲ見日、黒瀧、烏帽子諸岳トス、

港圖

西館



諸川皆源ヲ此山脈ヨリ發シ分流シテ、三面ノ海入ル、其南海ニ入ル者ハ箱館港ヨリ以東ノ鹽泊、湯野二川アリテ、港中ニ注ク者ヲ有川トス、此ヨリ西ニハ茂邊地、泉澤木子内、知内等ノ數川アリ、其中知内川、竚大ナリ、東岸ノ地ニハ河汲落部野田老ノ三川ヲ大ナリトレテ、其他ハ細流ノミ、西岸ノ地モ亦細流多シレテ、見日泊乙部大鴨手小鴨手ノ五川較大ナリ、

内浦岳ノ西南ノ麓ニ大沼、小沼ノ兩湖ノリ、大沼ノ水、流レテ東海ニ注久、此北岸ニ温泉アリ、

三港中、其最盛ナルヲ、箱館トヘ、海水深ク陸地ニ入りテ、箱館山、其東南ヲ擁ス、是ヲ以テ、風ノ順逆ニ管セズ、四時共ニ船艦ヲ容ルベシ、安政六年、外國ト互市ヲ開クニ當リ、此地及武藏ノ横濱、攝津ノ兵庫、肥前ノ長崎、越後ノ新潟ヲ以テ、其場トシ、稱レテ五港ト云フ、是ヨリ以來、街市日ニ繁盛ニシテ、各國ノ商館、其間ニ屹立シ、全道中第一ノ港タリ、江刺ハ、其盛ナルコト箱館ニ及バズト雖、鷗島アリテ、港口ニ横タハリ、以テ風濤ヲ避ケルニ足ハ、故ニ亦泊舟ニ便ナ

リ、福山ハ舊松前藩ノ城下タリ故ニ戸口蕃息亦佳港ナリ。

物産ハ金銀銅及硫黃牛馬鮭鱈大口魚青魚鰯干海蠻乾鮑昆布和布等ナリ。

### 後志國

東ハ膽振ニ界シ、南ハ渡島ニ連リ、北隅ハ石狩ニ接テ、西北ハ海ニ瀕スルコト、凡六十四里、久遠奥尻、太櫓、瀬棚、島牧、壽都、歌棄、磯谷、岩内、古宇、積丹、美濃、吉平、餘市、忍路、高島、小樽、十七郡アリ。

小國、東西ハ狹ク、南北ハ長シ、後志川東北ヨリ來

リテ、地勢ヲ中分シ、西南

ニ流レテ、海ニ入バ、是ヲ

以テ山脈モ亦、川ノ南北ヲ分チ、北ハ石狩ヲ限リ、南ハ、膽振ヲ遮リテ、渡島ニ連ル。

其境ノ山岳、其最高キ者ヲ、與市岳トス、岳ノ東ニ和都加多沙登アリテ、膽振ニ跨リ、岳西ニ主摩登

北海道志後國小樽圖



アリテ、石狩ニ連ル、其脈分レテ兩岐トナリ、岩内川ヲ夾ミテ西南ニ走ル、其川北ニ綿亘セル者ハ、惠直古平、美國古宇積丹核内諸岳トナリ、御神崎ニ至リテ盡ク、其川南ニ蜿蜒タル者ハ千勢根尾巖登岳ニハ、山中ニ一湖アリ、其水流レテ後志川ニ入ル、

南境ノ山岳ハ、其脈ヲ膽振、後方羊蹄山ヨリ發シ、直ニ南ニ走リ、勇拉、目薺、坊塲、太櫓、諸岳トナリテ、渡島ノ黒瀧岳ニ接ス、海岸ニハ太田、奈部、天狗諸山アリテ、海上ニ峙ツ者ヲ、奥尻島トス、周廻十四里半、島中ニ鼠多シ、

海濱ハ、岬灣出入シテ御神崎國ノ中央ニ突出ス、其北ハ、即積丹崎ナリ、積丹崎ヨリ北ハ、地勢皆北海ニ面シ、御神崎ヨリ南ハ、地勢皆西海ニ臨ム、其間ニ辨慶、雷電等ノ諸岬アリ、  
後志川ハ、全道五大河ノ一ニ居リ、源ヲ石狩ノ札幌岳ト膽振、後方羊蹄山下ノ間ヨリ發シ、諸溪澗ヲ併セ、西流スルコト、二十餘里ニシテ、磯谷浦ニ至リ、海ニ入ル、

後志川ヨリ南ニハ、珠露瀬棚年別太櫛別白別諸

川アリテ、其中珠露年別太櫛別ノ三川ハ、膽振ノ山間ヨリ發ス、源遠キヲ以テノ故ニ較大ナリ、後

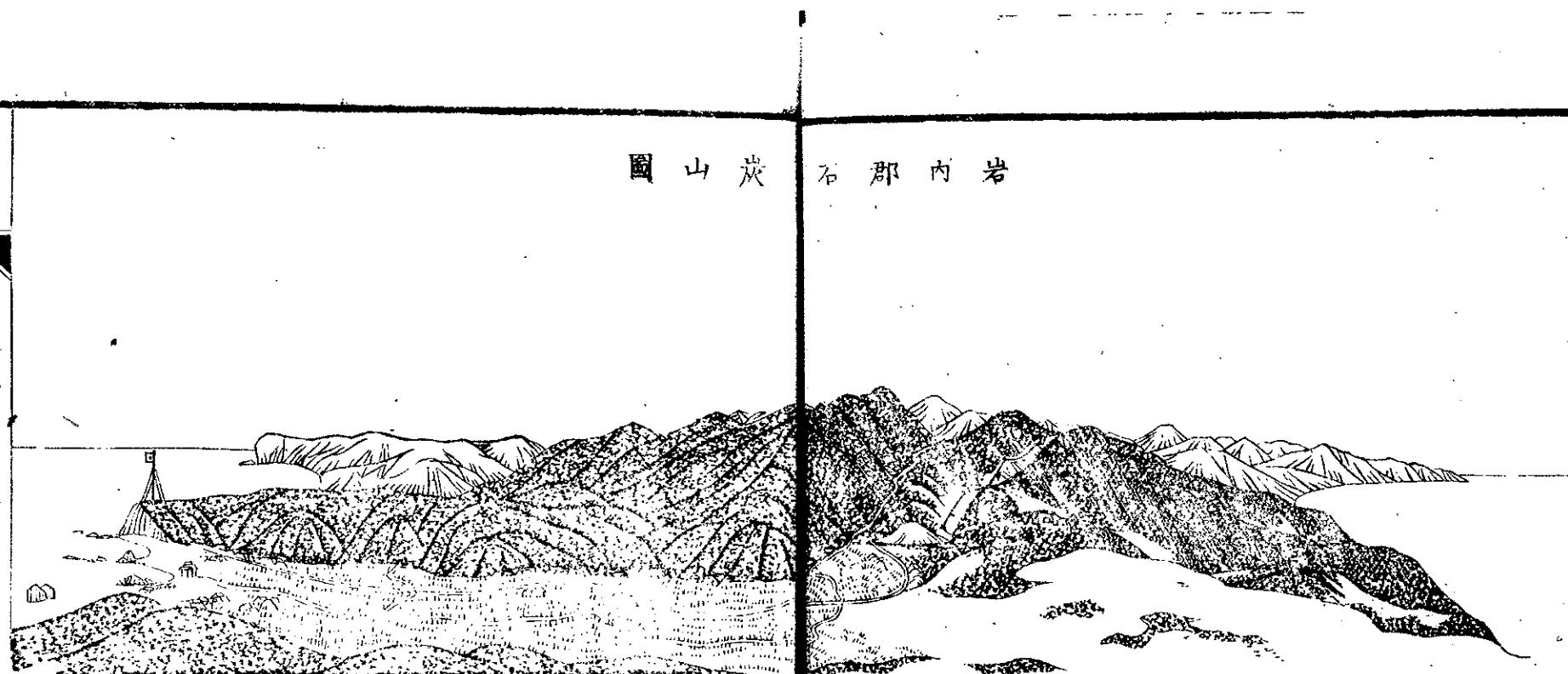
志川ヨリ北ニハ、岩内尻深古宇美國別古平與市小樽内諸川アリテ、尻深古宇美國別與市、四川

ヲ較大ナリトス。

國中諸邑、其盛ナルハ、小樽内岩内二港ニシテ、岩内港ハ、岩内川ノ口ニ當ル、近時、其山中ニ石炭坑ヲ開ケルヲ以テ、鐵道ヲ通ジ、運輸ニ便ナリ、故ニ漸富庶ヲ致ス。小樽内其盛ナルコト、岩内港ニ及バズト雖、第一、好漁

炭山圖

岩内郡石



場タリ、故ニ夏秋ノ間ハ舟舶常ニ輻湊入  
物産ハ石炭ヲ最トス、砂金、金銀、硫黃、コレニ亞父、  
熊鷺、海獸、虎班竹、厚朴、雜木、香蕈、海草昆布、鮑鱠、青  
魚、大口魚、鰯、海鼠等ナリ、

### 石狩國

東八十勝ニ接シ、南ハ日高膽振後志ニ界ス、北ハ  
天鹽、北見ニ連リテ、西ハ、海ニ瀕スルコト、僅ニ二  
十餘里、石狩札幌、夕張、樺戸、空知、上川、兩龍、厚田、濱  
益、九郡アリ、

全道中ノ大國ニシテ、中央ハ原野遠ク亘ルコト、  
四五十里、土壤肥沃ナリ、東北ニハ、石狩岳高ク聳  
エテ、十勝ノ十勝岳北見ノ千登蟹牛岳、天鹽ノ天  
鹽岳ト相連ル、是全道山脈ノ發スル所ニシテ、其  
十勝岳ヨリ、東南ニ起伏スル者ハ、夕張、札幌諸岳  
トナリ、遠ク膽振ノ後方羊蹄山ニ亘ル、即東西部  
ノ境タリ、其天鹽岳ヨリ西南ニ延亘スル者ハ、天  
鹽ヲ畫リテ、黄金阿曾岩登諸山トナリ、海岸ニ時  
テリ、

石狩川ハ源ヲ石狩岳ト十勝岳トノ間ヨリ發シ、  
留邊鑿、愛別、筑別、日枝、兩龍、空知、江別、札幌等ノ諸

川ヲ併セ、國中ヲ横縋スルキ、百餘里ヲ海  
入ル五大河中、其流最大ナムヲ以テ、土人コレ

ヲ西父川ト云フ

留邊築川ハ、千登蟹牛岳ノ麓ヨリ來リ、愛別川  
天鹽ノ境ヨリ發ス、十勝石狩兩岳ノ南ヨリ出ヅ  
ルヲ、筑別、日枝ノ兩川トス、兩龍川ハ、愛別川ノ西  
北ヨリ來リ、空知川ハ、十勝ノ境ヨリ出ヅ、此二川  
諸流ニ比スレバ、較大ナリ、江別川ハ、其源ヲ夕張  
岳ヨリ發シ、夕張川ト稱ス、丹根良連兩湖ノ水ヲ  
併セテ、膽振ノ千歲川ト合ヒ、石狩川ニ入ル札幌  
川ハ、札幌岳ヨリ出デ、津石狩ニ至ル、諸川多ク  
ハ北流シテ、其南ニ趙ク者ハ、獨兩龍川ノミ、  
丹根湖ハ、長一里餘ニシテ、廣僅ニ六七町ナリ、良  
運湖ハ、周廻七里アリ、兩湖相距ルコト二里、湖中  
ニ蘆荻多シ、

札幌ハ、開拓使廳ノ在ル所ニシテ、石狩川ノ南  
岸ニ瀕シ、海ヲ距ルコト、三里ニ過ギズ、數年以  
來、街市ヲ建テ、人民ヲ遷シ、山道ヲ開キテ、渡島  
、箱館ニ達スルコト、凡七十里、更ニ傳信局ヲ  
設ケテ、箱館及後志ノ小樽、膽振ノ室蘭ニ通ズ、

是ヲ以テ、其地年ヲ遂

ヒテ富庶トナレリ、

物産ハ、其盛ナル者ヲ石

狩川ノ鮭、鱈トス、青魚、海

鼠及鯉ハ、厚田濱益ヨリ

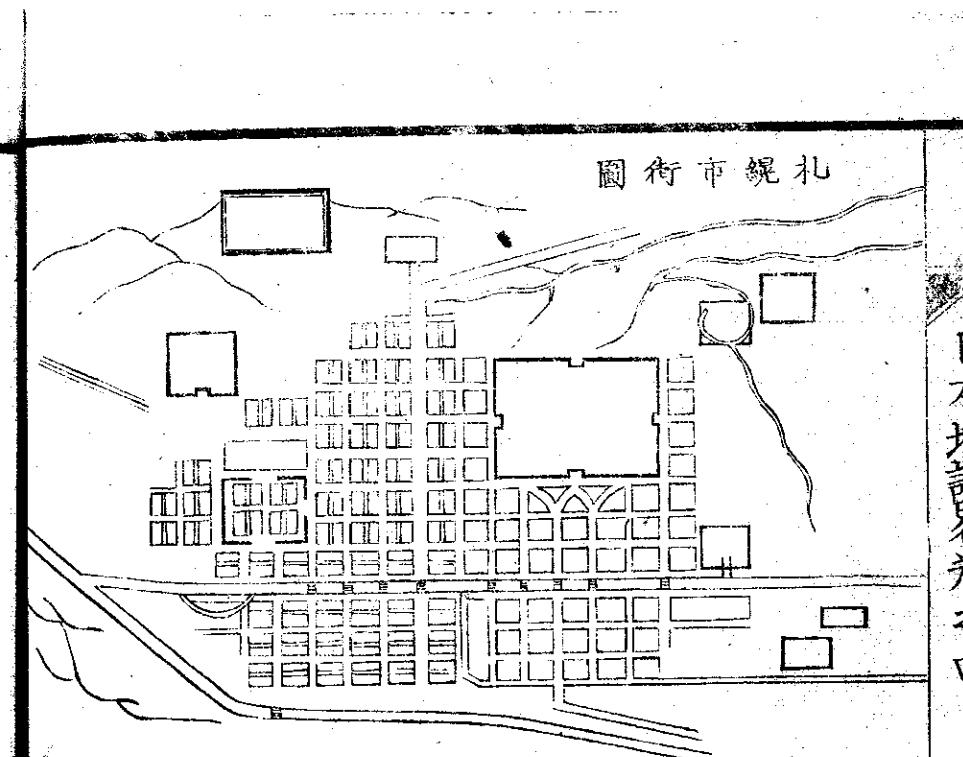
出ヅ、其他、海獸、海草、香蕈

雜木、鹿、熊、鷺羽等ニシテ、

濱益ニ砂金山アリ、石狩

川ヨリハ、多ク潛龍鰐ヲ

出ダス、



天鹽國

東南ハ石狩ニ接シ、北ハ北見ニ界レテ、西ハ、海ニ瀕スルコト、凡四十五里、增毛、留萌、皆前、天鹽、中川上川ノ六郡アリ、

天鹽岳ハ、東ニ時チテ、高峻ナルヨト、十勝ノ十勝岳ト、相伯仲ス、其脈天鹽川ヲ來ミテ、南北ニ岐ル、北ニ趣ク者ハ、此見ヲ限リ、海ニ至リ、テ盡久、其間ニ譽手鹽散、鯵、枝嫗、遠釤、藻尾奇、屯斗ノ諸岳アリテ、南ニ延ク者ハ、十勝ノ兩龍郡ヲ擁シ、千舟牛平、繩田子、汁取繩尻爾南禰、諸干別石穗ノ諸岳トナ

リ、海岸ハ峯巒重疊シテ、平行ノ地無ク、其中小布伊登、最險ナリ。

天鹽川モ亦五大河ノ一ナリ、源ヲ天鹽岳ヨリ發ベ、上川中川兩郡ヲ過キテ、南北山間ノ溪澗ヲ併セ、西流スルコト、凡百五十里ニシテ、海ニ入バ、其大石狩川ニ亞クヲ以テ、土人呼ビテ、西母川ト云ス、川上處々ニ湖沼多ク、葦葦叢生ス。

其他ノ川流ハ、諸于別、奴布紗ノ、増毛郡ニ於ケバ、留萌緒減別ノ、留萌郡ニ於ケルガ如キ、較大ナル者ニシテ、哲前郡ニハ、古丹別羽繩、竹別、茂碗別、風蓮別等アリ、天鹽郡ニハ、宇遠別アリ、皆源ヲ東境ノ山間コリ發シ、糸餘曲折シテ、西海ニ入バ、海瀬ハ小布伊岬ヨリ、此見ノ境ニ至ルマサ、懸崖斗絕シテ、淺沙遠ク連リ、風濤險惡ナルヲ以テ、留萌港ヲ除クノ外ハ、舟ヲ泊スベキノ地無シ、唯繩泊綱別ノ二浦アリテ、僅ニ小船ヲ容ル、ニ足ルノミ、海上ニハ燒尻、手賣ノ二島アリ、皆周廻三里ニ近シ、

物産ハ、鮭、鰐、青魚、大口魚、雜魚、海鼠、昆布等ニシテ、山中ヨリ、沙金沙鐵、樅、厚朴、杏蕈、熊、鷺羽、類ヨ出

ダス、

## 北見國

東ハ根室ニ接シ、西ハ天鹽ニ界ス、南ハ釧路十勝石狩ニ隣リテ、北ハ海ニ瀬スルコト、凡百餘里宗谷枝幸紋別、常呂網走、斜里、利尻、禮文ノ八郡アリ、全國、層巒重嶺、其後ヲ擁シテ、前ヲ阿哥斯科海トス、西北ノ崎ヲ、宗谷ト云ヒ、東北ノ崎ヲ、知床ト云フ、其間一大灣ヲ成シテ、野捕千勝布、御神等ノ諸岬アリト雖率平沙遠ク連レリ、土人コレヲ北海岸ト稱ス。

知床岬圖

地勢狹長、西北ヨリ東北三連リテ、中間ノ天鹽、石狩、十勝ノ三國ト、相接スル所ヲ、較廣シトス、千登蟹牛岳及上部三計登岳、高ク境上ニ峙チテ、其脈直ニ北ニ赴ク者ハ、千瀬登沼來牛岩乳羊蹄登諸山トナリ、上部三計登岳ヨリ、一折シテ、東北ニ互

ル者ハ神尻斜里、茶々登、硫黃、縄内、宇布伊諸島ト  
ナリ、海上ニ突出スルコト十五里、其端ハ即知床  
崎ナリ。

網走川ハ源ヲ釧路ノ阿寒岳、北ヨリ發シ且汲  
日繩、二萬別等ノ諸水ヲ合セ、北流シテ網走湖ト  
ナリ、海ニ入ル、是國中ニ在リテ、其最大ナル者ニ  
シテ、コレニ亞クヲ、常呂川トス、其源ハ、上部三計  
登岳ヨリ出デ、郡中ノ諸水ヲ合セ北流シテ、海  
ニ入ル、兩川ノ間ハ、野捕崎ヨリ數里、西ヲ、千勝  
布崎トス、此崎ヲ夾ミテ海ニ入ル者ハ、西ニ諸骨  
川アリ、東ニ勇沸川アリ、皆源ヲ千登蟹牛岳ヨリ  
發ス、其他烏骨内、透別、孟別、斜里ノ諸川アリト雖  
皆細流ニシテ、河口ハ沙石梗塞シ、舟ヲ容ルベカ

宗谷ハ泊舟ノ地ニシテ、東北ヲ紗縫崎ト云ヒ、西  
南ヲ、納登狹牛崎ト云フ、其間一灣ヲナシ、中央ヲ  
満潮浦ト云フ、岸上ニ朱文、良運ノ兩湖アリテ、其  
水相通ズ、漁時ニ當リテハ、商船輻湊シテ、頗繁盛  
ナリ、納登狹牛崎ヨリ西南ノ海上ニ、禮文、利尻ノ  
二島アリ、周廻共ニ十五六里、利尻島ハ、山高クレ

テ、禮文島ニハ、茂尻湖アリ、二島各一郡タリ、紗経

崎ヨリ、魯西亞ノ撣太島ニ至ルマテ、舟路十八里

ニシテ、潮汐東ニ流ル、コト甚急ナリ、舟人其險

惡ナル所ヲ數ヘ、天宗谷ノ七潮ト稱ス

國中湖沼多クシテ、網走、遠淵兩湖ヲ最大ナリト  
ス、遠淵湖ハ、周廻十餘里、其水海潮ト、僅ニ一線ノ  
沙路ヲ隔ツルノミ、兩湖ノ間ニ、野捕湖アリテ、兩  
湖ニ比スレバ、較小ナリ、其他、藻琴、遠笛、年別、猿拂、  
等ノ數湖アリト雖、皆甚大ナラズ、

物產ハ、鮭、鱈、青魚、大口魚、鰯、海扇、海鼠、水豹、熊、香蕈

樅材等ニシテ、海濱ニハ、沙鐵多久、宗谷、斜里、兩郡

ニ牧場アリ、

以上五國ヲ西部トス、渡島ノ根部田岬ヨリ

起リテ北見ノ知床崎ニ至ル、其間、沿海ノ地、

凡二百三十五里アリ、

膽振國

東ハ、日高ニ接シ、北ハ、石狩ニ連リ、西ハ、後志ト連

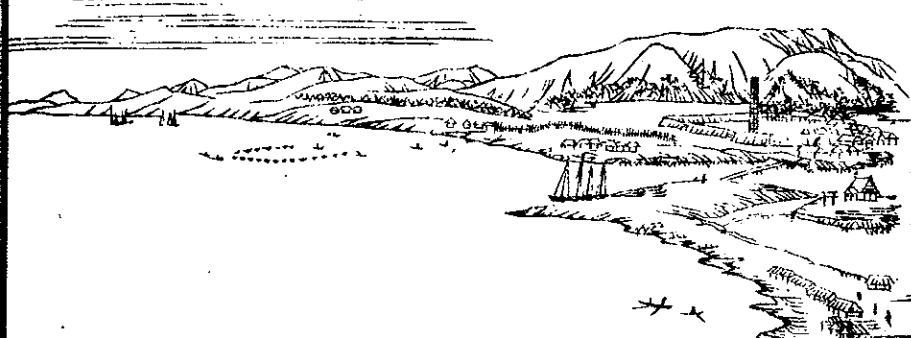
山ヲ以テ界トシ、南ハ、渡島ト一嶺ヲ隔ツ、沿海ノ  
地、凡六十五里、山越、畠田、有珠、室蘭、幌別、白老、勇拂  
千歳ノ八郡アリ、

地勢彎曲シテ海水遠ク陸地ニ入り、一大灣ヲナス者、即内浦ニシテ江巴岬其東ニ斗出シ、渡島ノ明神岬ト相對ス、灣内膾胸獸多シ、土人、一月ヨリ、五月ニ至ルマテ、晴和ノ日ヲ待テ、出デ、コレヲ捕フ、其大ナル者ハ五六尺餘アリ、江巴岬ヨリ東ハ、大洋ヲ南ニ受クルヲ以テ、氣候殊ニ暖ニシテ、平沙遠ク連リ、土壤肥沃ナリ。

國中山岳、其最高キ者、後方羊蹄山トス、形駿河ノ富士山ニ似タルヲ以テ、是ヲ蝦夷富士ト云ス、齊明天皇ノ時、安倍比良夫ノ政所ヲ置キタリレハ、即此地ナリト云ヘリ、山ニ雌雄兩岳アリ、其脈雌岳ヨリ西南ニ延ク者ハ、昆保、蟹寒、登勇羅浮諸岳トナリテ、後志ノ堺ヲ限リ、其脈雄岳ヨリ東北ニ至ル者ハ、白老、一夜登、江庭登諸岳トナリテ、石狩ノ界ニ連レリ。

海岸諸山、其最高キ者ヲ白嶽トス、内浦ヲ隔テ、渡島ノ駒岳ト遙ニ相望ム、沼振別、垂舞二岳ト共ニ噴火山ニシテ、山上常ニ硫煙ヲ噴キ、冬時ニ至ルバ、殊ニ多シ、白嶽ヨリ南ニハ、繩内、賤姑、禮文等千布登良志諸岳アリ、白嶽ヨリ北ニハ、射鞠勒生

垂舞岳圖



室蘭、阿曾岩諸岳アリ、

溪澗源ヲ後方羊蹄山、及

昆保岳ヨリ發スル者ハ

後志川ニシテ、賤苅峠ノ

西ヨリ出ヅル者ヲ珠蘿

川トス、年別川モ亦蟹寒

登岳ノ麓ヨリ出ヅ此三

川ハ皆西流シテ、後志ニ

入ル、其中最大ナル者ハ

後志川ナリ。

浦川ノ東流シテ、較大ナル者ハ勇羅浮、於砂萬部

小吹石、小猿別等ナリ、勇羅浮川ハ勇羅浮岳ノ後

志ノ太樽岳ヨリ發ス、上流ニハ温泉及鉢山

於砂萬部川ハ蟹寒登岳ヨリ來リ、小吹石川ニ昆

保岳ノ南ヨリ出ゾ、小猿別川ハ扎繩岳ヨリ發

ス、皆内浦ニ注グ、沿岸ノ地、南ハ渡島ノ六箇場所

ニ連リ、原野遠ク闊久村里相望ハ、此ハ禮文革峠

ヨリ、其路漸險ニシテ、室蘭ニ至ル、室蘭ト、灣ヲ隔

テ、相對スルハ、即江巴岬ナリ、

江巴岬ヨリ東ハ日高ノ境ニ至ルマサ、地勢平坦

ニシテ、沙濱遠ク連リ、諸川皆源ヲ此山ヨリ發  
南流シテ、海ニ入ル、幌別川ハ、阿曾岩岳ヨリ來  
奴振別川ハ、奴振岳ヨリ出ゲ、敷宇川ハ、敷宇岳  
リ發ス、其他、白老川ノ白老岳ヨリ出、蛇體・垂舞  
雨川ノ垂舞岳ヨリ出ヅルガ如キハ、其源甚遠  
ラザルヲ以テ、合入心所ノ溪澗也、亦多カラズ、獨  
勇拂、阿國馬六皮三川ハ、諸水皆山間ヨリ來リ合  
シテ、其流較大ナリ。

湖沼ハ、支骨湖ヲ最大ナリトス、南北六里、東西四  
里、其水東ニ溢レテ數處ノ瀑布トナリ、阿札湖ニ  
入ル、阿札湖ハ、石狩ニ跨リ、亦一大湖タリ、有珠湖  
ハ、周廻凡十三里餘、湖中ニ四小島アリテ、湖水冬  
時ニ氷ヲ結フコト少シ、其他履足、宇津等ノ數湖  
アリト雖、皆小ナリ。

國中ノ漁場ハ、有珠、室蘭、勇拂ノ三港ヲ最トモ、  
勇拂港ハ、後ニ垂舞岳アリテ、海濱ハ、地勢平行  
戸口繁息シテ、夏秋ノ際、商船輻湊ス、室蘭港ハ、  
江巴岬、其東ニ斗出シテ、海水灣入シ、終歲氷ヲ  
結バズ、呼ビテ白鳥灣ト云フ、灣口ニ大黒、辨天  
ノ二島、並立スルヲ以テ、風濤ノ患無ク、渡島ノ

砂原港ト相對シ、箱館ヨリ、水程四十四里、石狩ノ札幌ヨリ、陸路二十七里、官道ノ要衝ニ中ルヲ以テ、東西兩部ノ運輸、皆此港ニ管セザル者無久其盛ナルコト、東部ニ冠タリ、有珠港ハ、自嶽ノ下ニ在リ、海水陸地ニ入り、一小灣ヲナシ、灣口ハ、危礁亂石簇立シテ、風濤ヲ禦クニ足ル、故ニ亦泊舟ニ便ナリ、

物産ハ、鮭、鱈、鰯、青魚、海鼠、大口魚、脰肭獸、其他、雜魚、海草多々シテ、有珠、室蘭ヨリハ、海扇、海獸ヲ出ダス、礦物ニハ、金銀、鉛、硫黃アリテ、牛、馬、鹿、熊、鷺、羽、蠣、蛤石、機材、香蕈、紫根等ナリ、

日高國

東八十勝ニ接シ、西ハ、膽振ニ界シ、北ハ、石狩ト山嶺ヲ分チテ、南ハ、大洋ニ面シ、沿海ノ地、凡四十六里、沙流、新冠、靜内、三石、浦河様似、幌泉ノ七郡アリ、沙流、安寧登、兩岳ハ、國ノ正北ニ聳エ、山脈延キテ、南ニ至リ、其十勝ノ境ヲ畫ル者、神居、獵虎、阿茶利、豈似、唐淵、安淵諸岳トス、安淵岳ノ盡クル所、襟裳岬ト云フ、海中ニ斗出スルコト、三里ニシテ、危巖暗礁多シ、往時ハ、此岬ヲ以テ、口蝦夷、奥蝦夷

ノ界ヲ分テリ、

國中山岳多シト雖、沿海ノ地ハ、肥沃ニシテ、處々ニ田畠闢ケ、粟稗、大豆、蔬菜等多々、又金銀坑、及牧場アリ、但沙濱一帶、遠ノ連レルヲ以テ、様似ノ外舟ヲ容ルベキノ港灣無シ、様似ヨリ北ハ、襟裳岬ニ至ルマデ、皆險崖絕壁ナルニ由リ、往時ハ舟ヲ以テ、岬端ヲ廻リシガ、今ハ、安淵岳ノ麓ヨリ、十勝ノ境ニ達スベキ山道ヲ開ク、其間、險惡最甚シ、是ヲ沙流々越ト云ス、

猿田川ハ、源ヲ沙流、安寧登兩岳ヨリ發シ、南流シテ海ニ入ル、川上ニ、篠平山アリテ、舊源判官ヲ祭ンリ、今ハ其祠ノ沙流ニ移ス、祠下ノ小流ヲ紋別川ト云ス、千重内登岳ヨリ出テ、藻巖岳ニ沿ヒ、南流レテ海ニ入ル、

厚別川ハ、沙流、新冠二郡ノ境ヲ分ナテ、千重内登岳ト熊岳トノ溪澗ヨリ來リ、美朴川ハ、綿尻岳ヨリ出テ、瀧茶利川ハ、横岳及美朴岳ヨリ發シ、三利川ハ、愛多佐登岳ヲ源トセリ、其他ノ諸川ハ皆源ヲ神居猿虎等ノ溪澗ヨリ發シ、各南流シテ、海ニ入ル、其中最大ナル者ヲ、瀧河綿別兩川トス、

新冠ニ源判官ノ城趾アリ、天晴ノ日、登覽スレ  
海ヲ隔テ、渡島ノ惠山及陸奥ノ諸山ト相對シ  
風景絶佳ナリ。

物産ハ、金、銀、沙鐵、石材、厚朴、香蕈等ニシテ、魚々、鮑  
鱈、青魚、大口魚、鯧、海鼠、雜魚ノ類ア出ダス、又牛、馬、  
鹿、熊、海獸、鷺羽、多ク、昆布殊ニ佳品ナリ。

### 十勝國

東ハ、釧路ニ接シ、西ハ、日高ニ隣シ、北ハ、北見、石狩  
ニ界シテ、南ハ、海ニ瀕スルヨリ凡二十二里、廣尾  
當縁、十勝、中川、上川、河東、河西ノ七郡アリ。

十勝岳ハ、石狩ノ界ニ跨ナテ、石狩岳ニ連ル事  
脈其西南ニ瓦ル者ハ、一折レ天日高ノ境ヲ畫リ。  
薩内竿呂諸岳トナル。

十勝川ハ、全道五大河、一ナリ、土人ハ稱シテ、東  
父川ト云フ、其源ヲ十勝岳ヨリ發シ、南流シテ、竿  
呂、女諸志狩別、札内等ノ數十流フ合セテ、中川郡  
ニ至リ、釧路ヨリ來ル所人、年別川ト相會ス、其末  
ハ岐レテ兩川トナリ、支流ヲ大津ト云フ、本流ハ  
浦緹川ヲ合セテ、海ニ入ル、其流凡五十里、兩岸ハ  
率卑濕之地ニシテ、蘆々、沼澤多也。

減舟川ハ、十勝川ノ西ニ在リ。天日高ノ境ヨリ水  
リ、南流シテ、海ニ注グ。十勝川ノ外ニ亞リ。其源  
遠キ者ハ、此川ナリ。兩川ノ間ニ銚子、宇市内、勇當  
當縁諸川アリテ、皆茂部牛登岳ノ邊ヨリ來リ。海  
口ニ至リ、諸シテ湖トナル、勇當當縁兩川ノ間ニ  
浦彌登岳アリ。其他ノ諸川ハ、皆減舟川ト同シ久  
源ノ日高ノ境ヨリ發ス。多クハ細流ナリ。獨豊仁、  
獵虎、廣尾三川、較大ナルノ也。

國中平野多シト雖、海濱ハ、平沙遠連リ。泊舟ノ地  
無ニ、只廣尾港ノミ東ニ獵虎岬アリ。西ニ芬邊無  
成ニ、僅ニ小舟ヲ容ルベ  
シ。岸上ハ、土壤肥沃、草木  
繁茂セリ。

物産ハ、昆布ヲ最トス、鮑  
鱈、鯖、青魚、海鼠、海獸等ニ  
シテ、石炭、牧馬、香蕈、縱材、  
鹿、熊、鷺羽、及鳥頭、附子、細  
辛、紫胡等ノ藥材ナリ。

### 釧路國

國山望ノ尾廣リヨ崎虎獵



東ハ根室ニ接シ、西ハ十勝ニ界シ、北ハ北見ニ連  
リテ正南ハ、太平洋ニ臨ム、瀬海ノ地、凡五十里、自  
糠足寄、釧路阿寒、網尻川上厚岸ノ七郡アリ、  
國中平衍ノ地多クシテ、阿寒、釧路兩川ノ邊ハ、皆  
土肥エテ耕スベシ、海岸ハ奇石怪巖、並ビ崎ナテ、  
厚岸ノ橋杭石特ニ奇ナリ、厚岸ハ國ノ東ニ在リ、  
釧路ハ國ノ中央ニアリテ、西ヲ自糠トス、此地、石  
炭ヲ出ダシテ、後志ノ岩内ト共ニ、佳品フ以テ稱  
セラル、

國ノ西北ノ隅ニ聳エル者ヲ、黎薰岳トス、其東南  
ニ、阿寒岳アリ、岳ハ東西ヲ分チテ、東ノ雄阿寒ト  
云ヒ、西ヲ、雌阿寒ト云ス、其間ニ大湖アリ、周廻二  
十四里、湖中ニ知宇類、矢々丹、大小ノ四島アリテ、  
知宇類ヲ、最大ナリトス、湖東ニ噴火坑アリ、常ニ  
硫烟ヲ噴ク、温泉其傍ヨリ涌出ス、亦湖水ノ一源  
ナリ、瀑布アリテ、其北ニ懸ル、高三百尋、幅五十尋、  
勢極メテ大ナリ、湖水南流シテ、川トナル皆阿寒  
ヲ以テ名トシ、海岸ニ至リテ、久智川ト相會ス、雄  
阿寒岳ハ東ニ摩周、西別兩岳アリ、其北ヲ、網尻郡  
トス、北見ニ接ス、郡中ノ水、皆此流レテ、網走川ト

十九、

雄阿寒摩周兩岳ノ間ニ亦一湖アリ、釧路ト云フ、  
周廻二十餘里、其大阿寒湖ニ亞グ、湖中ニ登宇島  
耶忽兩島アリ、烏耶忽島ハ、墳火山ニシテ、登宇島  
ハ周廻凡一里、崖皆峭絕舟ヲ艤スベカラズ湖水  
南流シテ、溪澗十數條ヲ合セ、匯レテ二湖トナル、  
小ナル者周廻七里餘、大ナル者十三四里、コレヲ  
當昌湖ト名ヅク、其水一折シテ、西南ニ趣キ、阿寒  
川ト相會レテ海ニ入ル、即久摺川ニシテ、其流凡  
五十里、土人稱シテ東母川ト云フ、亦五大河ノ一

十九

摩周、西別兩岳ノ間ニモ亦一湖アリ、摩周ト云フ、  
周廻凡七里餘、清深ニシテ底ヲ見ズ、中ニ一危巖  
アリ、神ヲ以テ名ヅク、湖水伏流シテ又發シ、西別  
川トナリ、根室ニ入ル、其他ノ川流、雄阿寒岳ノ邊  
ヨリ發シテ、海ニ入ル者ヲ、諸路呑、恩別、釋別ノ諸  
川トス、皆久摺川ノ西ニ在リテ、東ニハ、唯邊寒拍  
子一川アリ、南流シテ厚岸ノ灣ニ注グ、

厚岸ハ、海水深ク陸地ニ入りテ、一大灣ヲナニ、  
東ヲ愛甲布岬トミ、西ヲ仙鳳趾岬トス、木鳥、及

大黒島其口ニ崎手以テ風濤ヲ防ダベシ天  
灣ノ奥ニモ亦能手登、谷高ノ兩岬相對シ、其中  
自一灣ヲナシ、灣口ニ牡蠣島アリ、支那ノ所謂  
蠣山ニシテ、滿島皆牡蠣殻ナリ、土人採リテ以  
テ食トス、岸上ノ一山ニ盤羅ト云フ、眺望絕佳  
ナリ、此地ハ、膽振ノ室蘭ト共ニ、東部要樞ノ港  
タルヲ以テ、近年海關ヲ設ケ、奥地ノ運輸ヲ監  
督ス、釧路毛亦久招川ノ口ニ當リ、故ニ舟船  
常ニ輻湊シテ、街市殷賑ナリ、

物產ハ、石炭、黑水晶、及鮭、鱈、鯛、青魚、牡蠣、海鼠、海獸  
昆布、海草等ニシテ、鹿、熊、鷺羽、香蕈、縱村、厚朴、類  
トリ、

### 根室國

南ハ、釧路ニ界シ、西北ハ、北見ト連山ヲ隔テ、東  
一面ハ、海ニ瀕スルコト、凡六十里、花咲、根室、野付、  
標津、芽梨ノ五郡アリ、

國小ニシテ、全道ノ東極ニ位シ、南ニハ、納沙布岬  
海中ニ突出スルコト七里餘、遙ニ北見、知床崎  
ト相對シテ、其間一大灣ヲ成ス、灣ノ中央ニ野付  
崎アリ、彎曲シテ海を抱キ、湖水ノ如シ、名シケン

恩瀬爾久留ト云々、根室港ニ連リテ、又一小灣ヲ成ス、千島ノ國後島ト、海ヲ夾ミテ、相距ルヨト、五里ニ過ガス、野付崎ヨリ、南ハ、釧路ノ境ニ至ルマニ、土地率卑濕ニシテ、湖沼多シ、野付崎ヨリ北シ、此見ノ界ニ至ルマニ、岸皆険惡ニシテ、危懼怪巖、海中ニ亂立ス、但標津一郡ハ、較平衍ナリ、

芽梨郡ハ、地勢狹長ニシテ、北見ニ界シ、七箇山、七箇川、目アリテ、川ハ、皆源ヲ其山中ヨリ發シ、山ハ、皆北見ニ跨リ、境上ニ屏立ス、神尻、斜里、茶々登硫黃縄内宇布伊諸岳等、即七箇山ニシテ、其脈延キテ、海中ニ突出ス、是知床崎ナリ、崎ノ中央ノ北見ノ界トス、郡中ノ水流、其大ナル者、人宇遠別佐伎無伊、若禰別トシ、此三川ハ、標津郡ノ地宇類、伊知耶爾支別、及野付郡ノ小絲射川ノ合セテ、七箇川ト云々、皆好漁塲ナリ、

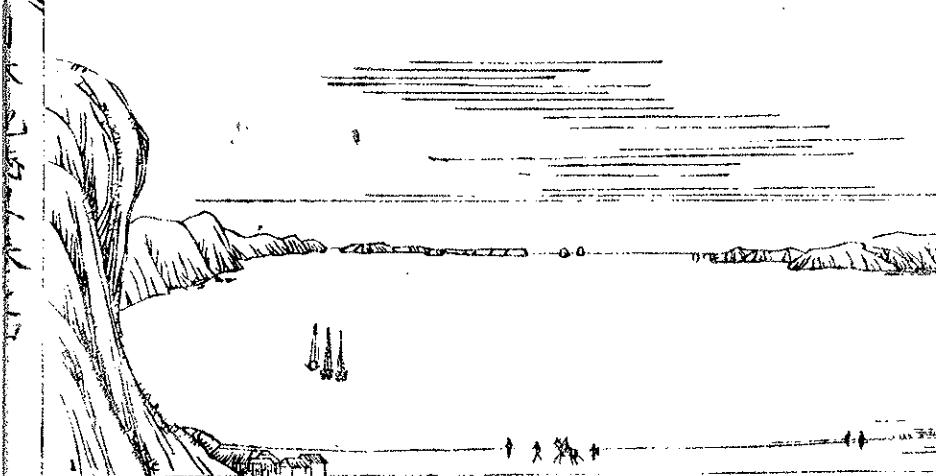
西別川ハ、釧路ヨリ來リ、東流シテ、野付灣ニ入ル、其南ニ風蓮川アリ、亦十勝ヨリ來リ、厚牛別川ト相會ス、是ヲ風蓮湖ト云々、其水流レテ二川トナリ、海ニ入ル、風蓮湖ノ南ニ、又一湖アリ、恩根ト云々、周廻凡五里、其大風蓮湖ノ半ニ居リ、岸上蘆葦

叢々成ス、冬時ニ至レバ、湖水凍リテ、氷上ヲ往來スベシ。

納沙布岬ヘ、花咲郡ノ東極ナリ、郡ノ南ニ花咲灣アリ、故ニ名ヅク、其東ノ岩岬トシ、其西ノ銚子岬トス、兩岬ノ間一小灣ヲ成ス、即十勝ノ界ナリ、海上ニハ、緩利最緩利二島アリ、共ニ周廻二里ニ近シ、花咲灣ヨリ、納沙布岬ニ至ルマニ、凡八里、其間四沼アリ、大ナル者ハ、周廻凡二里餘、其水流レテ、南北ノ海ニ入ル、納沙布岬ノ海上ニ、小緒解、紋茂尻、秋呂々、勇流水晶參勃通多羅久志古旦等、諸島アリテ、志古旦島ノ除クノ外、大ナル者八里ニ至リ、小ナル者ハ、半里ニ過ギズ、

志古旦島ハ、周廻三十四里、其岸多クハ斷崖峭壁ニシテ、灣ノ舟ヲ容ル、足ル者、大小二十四所、其最佳ナルヲ間舞ト云フ、島ノ西ニアリテ、北ヲ

花咲灣圖



穴間戸トシ、東ヲ神野門トス、中央ニ鮭部川アリ、西流シテ海ニ入ル、川上ノ地、率卑濕ナリ、物産ハ鮭、鱈、青魚、海鼠、及雜魚、海獸多クシテ、山中ニ異狐アリ、其毛色、或ハ黃、或ハ黒、或ハ黑白斑ヲ成セリ、文政年中、此土人ヲシテ、花咲ニ移住セシメタルニヨリ、空島タルユト久シ、

國中、最泊舟ニ便ナル所々、根室、野付兩港トス、野付灣ハ、耶吽乃都伎母都邊邇伊諸、本茂志利四島、其口ニ並時スルヲ以テ、風濤極メテ穩ナリ、小絲射川、及遠櫓春別諸川、皆灣内ニ注グ、根室灣ハ、大黒島、其前ニ當リ、亦風濤ヲ防ケニ足ル、周廻凡九町灣内ハ、水深クシテ、大船ヲ泊メベシ、夏秋、際、漁事尤盛ナルヲ以テ、商船輻湊シ、挽橋林ノ如キ、汎寒ノ時ニ至ルニ及ビテハ、海水氷ヲ結ヒテ、舟楫通ゼズ、一時繁華ノ地、遂ニ變シテ、寂寥ノ郷トナル、是ヲ惜ハベントス、物産ハ、志古且島ヲ除クノ外モ、亦鮭、鱈、青魚、大口魚、海鼠、雜魚、海獸、昆布、鹿角菜等ニシテ、山中ヨリハ、熊、狐、鶴、香蕈、樅材、雜木ヲ出ダシ、根室、野付兩港ニハ、菜蔬多ク、

千島國

根室東北ノ海上ニ斷續セル、大小島嶼二十餘ヲ以テ、一國トス。東南ハ太平洋ニ向ニ、北ハ、海ニ臨ニテ、西ハ、灣中ニ國後島ノ端ヲ容ル。國後、擇捉、振別、紗那<sup>サナ</sup>、藥<sup>ヤク</sup>、取得、撫<sup>ハシマ</sup>、新知<sup>シンチ</sup>、占守<sup>サムシ</sup>、八郡アリ。

國後島ハ、周廻凡百六十里、其形狹長ニシテ、擇捉島ヲ距ルコト、僅ニ七里、西ノ岬ヲ、泊港ト云フ。根室ノ野付崎ト相對ス、東ノ岬ヲ歌津ト云フ。擇捉島、減田崎ト相對ス、茶々登岳高ク歌津ノ南ニ聳エテ、其溪澗ノ流レテ、西北ニ出シ者ハ恩禰別

北海道千島圖



川アリ恩禰別川、南ニ縷縛峯アリ、泊港ツ上ニ  
火打山アリ、瀬關登岳其北ニ聳ニ麓ニ唐佛湖ア  
ス、周廻頗大ナ人、

擇捉島ハ國後島ニ比スレバ、較大ニシテ、周廻二  
百八十里アリト雖、山岳重疊シテ、平地少シ、西岸  
ハ、港灣出入シ、内保、振別、斜那藥取等ノ好漁場ア  
リ、皆泊舟ニ便ナリ、内保灣ハ、南ノ岬ヲ替白里ト  
云ヒ、北ノ岬ヲ綿野津ト云フ、綿野津ノ上ニ梓登  
岳アリ、南ハ、和都加釋茂井崎ト相對ス、其間又一  
大灣ヲ成ス是即振別港ナリ、和都加釋茂井崎モ

亦一大灣ヲ隔テ、散府登岳下相望。六灣ノ中央  
ヲ斜那港トニ、岸上ニ本藤湖アリ、其水流レテ海  
ニ注グ、散布登岳ノ東ニ、程越、刺牛、悦耶、殖丹、主摩  
諸岳アリ、主摩岳ノ東ニ、程越、刺牛、悦耶、殖丹、主摩  
ハ茂與呂跡居屋兩岳アリテ相對峙シ、茂與呂岳  
特ニ高シ、二川アリ、茂與呂岳ヨリ出ヅルヲ、恩禰部主伊  
呂川ト云々、跡居屋岳ヨリ出ヅルヲ、恩禰部主伊  
川ト云々、共ニ此流レテ海ニ注グ、跡居屋岳ノ北  
麓、一岬アリ、高二百丈、懸泉其上ヨリ下リテ海  
ニ入ル、是ヲ利鬼別瀑布ト云々、海ヲ航スル者見  
テ以テ標トス、西岸ハ内保灣ヨリ、此ニ至ルマテ、  
風濤穏ニシテ、泊舟ノ地ニ乏シカラズ、東岸ハ、險  
崖一帶、風濤極メテ惡レク、漁ニ便ナラザルノ以  
テ、地ニ居民無レ、唯年茂井灣ノミ較舟ノ容ル、  
ニ足リ、灣上ニ年茂井及偏祁半祁ノ三湖アリテ、  
年茂井湖最大ナリ、全島ノ山岳、悉火脈ニ當リ、地  
ニ温泉多クシテ、國後及得撫兩島ノ間ハ、冬時ニ  
至ル毎ニ、皆冰海トナリ、舟楫ヲ通ズルコト能ハ  
ズ、得撫島ヨリ茂與呂崎ニ至ルマテ、水程凡十五  
里アリ。

得撫島ハ、一名ヲ獵虎島ト云フ、獵虎ハ、海獺ニシテ、得撫ハ、卽紅縛ナリ、島ニ紅縛及海獺多キヲ以テ名ヅク、擇捉島ヨリ此島ニ航スベキ西岸ノ岬ヲ、茂尻屋ト云フ、其北ニ瀨履瀑布アリ、温泉巖上ヨリ直下シテ、海ニ入ル、島中山岳多ク、其最高キ者ヲ、香平山ト云フ、其山脈東北ニ延キテ、瓶和、阿達二岳トナル、阿達岳ノ麓ニ、東西二湖アリテ、西湖ノ鬱爾布湖ト云ヒ、東ヲ阿達湖ト云フ、其水各流レテ、海ニ入ル、川ハ、瓶和、知布登良志別二川較大ナリト雖、其他ハ、細流ノミ、全島周廻凡七八十里此島ヨリ以此ハ、大小二十餘島、斷續シテ魯西亞、勘察加ニ至ル、往時ハ、魯西亞ノ管轄ニシテ古利兒連島ト稱セシガ、明治八年易フルニ樺太島ニ以テ、今皆我邦ニ屬ス其得撫島ニ近キ者ヲ、賦辦登智惠兒、智惠兒保伊二島トシコレニ次グヲ、布魯頓島トス、其北ハ、新知島ニシテ、卽郡ノ在ル所ナリ、新知島ヨリ祁登伊、牛知、須禮杼仁波等ノ十餘島ヲ歷テ、占守島ニ至ル、諸島其大ナルコト、得撫島ニ及バズト雖、亦六七十里ニ近キ者アリテ、海獺多ク、異狐、及鷺ヲ產シ、鶴雁ハ、四時共ニ

去ラズ

物産ハ、鯛、鱈、及紅樽、鯨、青魚、太口魚、海鼠、海膽、海賻等ニシテ、熊鹿、鷺、玄狐等多シ、又擇捉島ノ昆布得撫島ノ海苔、最奇品ナリ、

北海道千島圖



琉球國三郡

琉球ハ、古呼ビテ宇留間島ト云フ、西海道薩摩國  
ノ南百四十里ノ海中ヨリ起リ、大小島嶼四十餘  
ア合セテ、國ヲ成ニ、臺灣島ノ東、二十六七里ニ至  
リテ止マル、東南ヲ太平洋トシ、西北ヲ支那海ト  
ス、全國地勢自分レテ三トナル、北部ヘ、總ベテ大  
島ト稱シ、南部ハ、概レテ先島ト云フ、其中間ニ位  
スルヲ、沖繩島ト云ス、即中部ナリ、省アリテ、間切  
ヲ管シ、間切アリテ、村ヲ管ス、間切ハ、中土ノ郷、  
如ク、省ハ、中土ノ郡ノ如ク、省三、中山ト云ヒ、山南

ト云ヒ、山北ト云フ、是沖繩島ニ在ル者ニシテ、三部ヲ併セテ、七十八間切七百二十一村アリ。

### 北部諸島

今鹿兒島縣ニ屬スト雖、其初ハ、亦琉球ノ地タリ、琉球ハ、上古ニ、男女二神有リテ、大島ノ北嶽ニ降リ、男ヲ志仁禮久ト云ヒ、女ヲ阿摩美姑ト云フ、三男二女ヲ生ズ、長男ノ孫、世々國王タリ、天孫氏ト稱ス、後中土ノ人、源爲朝ノ子尊敷、大孫氏ニ代リテ立ツ、是ヲ舜天王ト云フ、慶長年中、其數世ノ孫、尚寧王國ヲ舉ゲテ、島津氏ニ降ル、島津氏乃中部、南部ヲ還シテ、獨北部ヲ收ム、是其今ニ至ルマテ、鹿兒島縣ニ屬スル所ナリ、風土、物產、率中部、南部ニ同シ、因リテコレヲ此ニ載ス、

北部諸島、南ハ薩摩國ノ寶島ヲ距ルニ十、三十五里ニレテ、中部諸島ノ北ニ位シ、少レク東ニ備ス、大島、德島、沖永良部島、加計留麻島、愛島、與論島等、凡十許島アリテ、大島最大ナリ、因リテ、諸島ヲ併セテ、コレヲ大島ト稱ス、

大島ハ、其大沖繩島ニ亞グヲ以テ、或ハ呼ビテ、小

琉球ト云フ、全島長二十一里許、其幅狹キ所ハ、三里ニシテ、廣キ所ハ、八九里ニ至ル、古ハ、阿摩美嶽ト稱ス、史ノ奄美國即はナリ、島ノ東北ニ、阿摩美嶽アリ、傳ヘテ云フ、男女二神ノ降ソレ所ナリト女神其名ヲ阿摩美姑ト云フ、嶽モ亦因リテ以テ稱トシ、遂ニ島ニ及ベルナリ、阿摩美嶽ハ、今湯灣岳ト稱ス、高二百五十丈アリ、島中山脈ノ起ル所ニシテ、永明、清水、菊花等ノ諸山、南ニ聳エ、其高百二十五丈ニ至ル者アリ、其他、疊嶂攢峰簇立シテ、瀬海ノ地ハ、北スルニ隨ヒ、漸平行ナリ、奈瀬古見、住用、燒内、西、東瀬名、龍郷、大和濱、須垂、赤木、名渡連、實久ノ十三間切アリテ、奈瀬ヲ首府トス、島中ノ佳港タルヲ以テナリ、港ハ北岸ニ在リテ、笠利崎其東北ニ斗出シ、海水遠ク、陸地ニ入リテ、一大灣ヲ成ス、中ニ深井、龍郷ノ兩港アリ、其間大船數十艘ヲ泊スルニ足レリ、南岸ハ、加計留麻島ト、一帶ノ海峡ヲ夾ミテ、其中皆舟ヲ泊スベシ、東西兩岸ノ佳港ハ、奈瀬ノ西ニ大和濱アリ、大和濱ヨリ、水程七里ニシテ、燒内ニ至ル、港口ニハ、伊太良島アリテ、風濤ヲ禦グベタ、一水西ヨリ來リテ、灣内

琉球田間圖



注ノ、其廣一里ニ近クシテ、長三里餘以テ大船百餘艘ヲ泊スベシ、其南ア西古見港ト云ス、亦巨艦七八艘ヲ容ル、ニ足住用川此ニ注ノ、亦一佳港タリ、川上ニ、銅鑛アリ、氣候ハ、冬暖ニシテ夏涼シク、土壤肥沃、百物繁生

人口稠密ナリ

加計留麻島ハ、大島ノ南ニ在リ、周廻凡十五里餘、西南ニハ、受島與呂島アリテ、其周廻、或ハ三里半、或ハ四里餘東西、二間坊ニ屬ス、加計留麻島ヨリ、受島ニ至ルマデ、其最近キ所バ、僅ニ五町ニ過ギズ、受島ヨリ與呂島ニ至ルマテ、二十町ノ、喜界島ハ、大島ノ笠利間切ヨリ、東ニ距ルコト、七里ニシテ、周廻七里ニ殆レ伊沙、志戸、桶、東、西、目、灣紫木ノ六間切アリ、灣泊ハ、大島ニ航スベキ港リト雖、僅ニ小舟ヲ容ル、ニ足ルノ、島中ニハ

噴火山アリテ、高八十七丈、其他ハ平地多クニテ  
樹木少ク土人馬糞ヲ焚キテ薪炭ニ易フト云。喜界古ハ鬼界ニ作リ、西海道、大隅國、種子屋久  
及薩摩國ノ寶瓶黒惡石、硫黃等ノ諸島ヲ合セテ  
或ハ五島ト稱シ、或ハ七島ト稱ス。

德島ハ、與呂島ノ南ニ在リテ、其間僅ニ一海峽ヲ  
隔ツルノミ、周廻十七里餘、山嶽重疊シテ、西北ニ  
亘リ、其高二百丈ニ至ル者アリ、海岸ニハ、和爾耶、  
井之川、秋德三港アリト雖、秋德港フ除クノ外ハ、  
或ハ水淺タ、或ハ灣小ニシテ、舟船ヲ容ル、ニ足

ラズ治所、龜津村、在リ天島中ニ龜津、伊仙、喜  
念、井之川、岡前、兼久ノ六間切アリテ、川流數條、源  
フ山岳ノ間ヨリ發シ、各流レテ海ニ入ル、其大ナル者ヲ足霧神川、阿含川、鹿川トス、然レドモ、コレ  
ヲ中上ノ諸川ニ比スレバ、皆細流ナリ、氣候、物産  
率大島ニ類ス。

永良部島ハ、徳島ノ南ニ在リ、凡琉球及其近傍ニ  
三ノ永良部島アリテ、大隅國ニ屬スル天口、永良  
部島ト云ヒ、宮古島ニ屬スルヲ、奥永良部島ト云  
フ、故ニ此島ハ呼ビテ沖永良部島ト云フ、周廻凡

十四里餘、木比留大城、徳時ノ三間切アリ、中央ニ  
ハ大城岳高ク時チテ北麓ニ一池アリ、天田川源  
ヲ山間ヨリ發シテ、東海ニ注ギ、和泊港ハ其北  
アリ、徳島ノ秋徳港ヲ距ル、コト十八里、水淺クレ  
泊舟ニ便ナリバ、

與論島ハ永良部島ノ和泊港ヨリ、東南ニ距ル、  
ト十餘里ノ海上ニ在リ、周廻五里餘、岸皆沙礁遠  
ク連リテ、東北ノ岬ヲ赤岬ト云フ、沙脊海中ニ斗  
出スルコト十七八町ニレテ、島ノ西南ニハ赤佐  
港アリ、水淺ニシテ、泊舟ニ便カラズ、此ヨリ沖

繩島、運天港、至テ、海路三十里ノリ

物產ハ、五穀、蔬菜、燒酒、甘蔗、砂糖、蕃薯、蕷實、碗豆、落花生、木綿、細布、細上布、麻布、芭蕉布、草席、山藍、梭櫛、蘇鐵、佛桑、野海棠、野牡丹、萬年青、仙人掌、繡桑鳳梨、烏木、赤木、黃木、螺石、牛、馬、豬、鹿、猿、兔等ニレテ、鑽屬ニハ、銅ヲ出タルシ、鱗族ニヘ、鮫鯉、鮒、鰻、鰐、鰐、毛魚、針魚、銀縷魚等アリ、又鰐、鱈、璉、鰐、真珠、玳瑁、海膽等ヨ  
産ス、其中、櫂ハ喜界島ノ佳ナリトス、島中ヨリ疏  
黄滑石、雷斧、石灰石ヲ產ス、碗豆、落花生ハ、徳島ノ  
推ス、諸島共ニ砂糖ノ利、最トス徳島ト稱ス

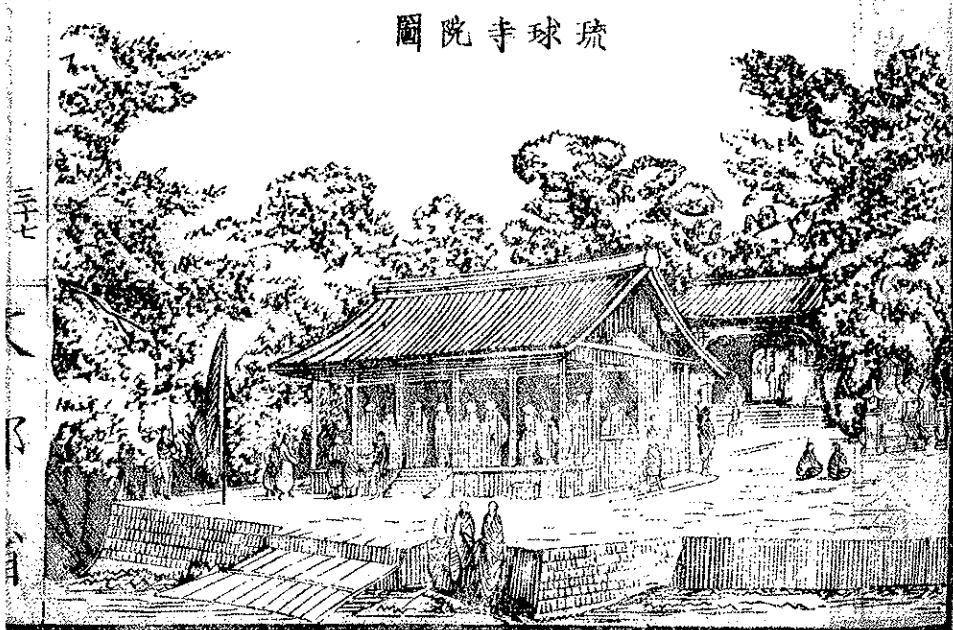
者アリ大島ト號スル者アリテ太島ニハ毒蛇多  
レ呼ヒテ波布ト云フ、支那人ノ所謂飯匙倩是  
人咬マルシバ、立トコロニ死ス又永良部島ニ  
海蛇ノリ、永良部鰐ト云フ、腊製レテ藥トスヘ  
シ

### 中部諸島

中部諸島ハ、大小二十餘アリ、コレヲ分チテ三部  
トス西ヲ計良間諸島ト云ヒ、北ヲ伊平屋諸島ト  
云ス中央ハ卽沖繩諸島ニシテ、沖繩島ヲ最大  
リトス、因リテ大琉球ト稱ス、卽首府ノ在ル所ナ  
リ、周廻九七十四里、東北ヨリ長ク延キテ西南ニ

至リ、其形、虬龍以氷生  
蜿蜒タルガ如シ、長五  
六里ニシテ、其濶十里ヨ  
リ十二里ニ至ル、極北ノ  
岬ヲ平登岬ト云ヒ、極南  
ノ岬ヲ喜屋武崎ト云フ  
西ニハ、先春前田、赤丸等  
ノ沙醬アリ東ニハ、的奈  
勝連等ノ沙醬アリ、勝連  
ノ沙醬海中ニ斗出スル

琉球寺院圖



コト二里餘、是沿海ノ地勢ニシテ、全島モ亦分テ  
テ三省トス、中山、山南、山北是ナリ、山北或ハ國頭  
省ト稱ス、島ノ南部ニ在リ、其中間ハ、即中山ニシテ、較南  
ニ偏ス、或ハ中頭省ト稱ス、中頭省ニハ、西原浦添、  
宜野灣中城、北谷、讀谷山、勝連、與那城、越來、美里、具  
志川ノ十一間切アリテ、其他ノ首里、那霸、久米、泊  
四邑ハ、世官子孫ノ住スル所ナルヲ以テ、稱スル  
ニ、間切ヲ以テセズ、島尻省ニハ、真和志、大里、玉城、  
豊見城、小祿、兼城、南風原、高嶺、東風平、佐敷、知念、具  
志頭、麻文仁、眞壁、喜屋武ノ十五間切アリ、國頭省

ニハ、金武、恩納、名護、久志、羽地、今歸仁、本部、大宜味  
國頭ノ九間切アリ、三省凡三十五間切、其最大ナル者ハ、國頭省ナリ、但峯巒起伏レテ、平行ノ地少  
ニ、中頭省ヨリ南ハコレニ反シ、田野闊ケテ戸口  
多シ、

島中諸山甚高カラズ、雖、其脈延キテ三省ニ互  
リ、八重頭ハ、島尻省ニ峙チ、辯岳ハ、中頭省ニ聳エ、  
恩納名護、佳楚、三岳ハ、國頭省ニ簇立ス、是ヲ五岳  
ト稱ス、五岳中、佳楚岳百四十餘丈アリ、最高レト

ス一名ヲ宇勝岳ト云フ、舊ノ南天讀谷山トス、北  
ハ卽名護岳ナリ、蘭ヲ産入恩納岳ハ、或ハ佐渡山  
ト稱ス、名護岳ノ南ニ在リテ辨岳ハ、首里ノ西ニ  
時テリ、山上ニ天孫氏ノ女祝々ヲ祀ル、其東北ニ  
姑塲岳アリ、八重頭ニ連レルハ、周吉山佐高嶺ノ  
諸山ニシテ、高嶺ハ、昔時、山南王ノ居城セレ所ナ  
リ、

川流ハ源ヲ連山ノ間ヨリ發シ、各流レテ海ニ入  
ルト雖、其長率數里ニ過ギズシテ、唯富藏、大榮、饒  
波三川大才較矣、饒波川ハ、豐見城間切ノ石

火串ヨリ源來、天長川ト共ニ那霸江津ノ長川

ハ源ヲ浦添間切ノ浦添山ヨリ發ス、大榮川ハ、佳  
楚岳ノ麓ヨリ出デ、西南ニ赴キ、海ニ入ル、其東  
ハ、卽運天港ナリ、富藏川ハ、金武間切ノ金峰山ヨ  
リ發シ、東ニ流レテ、海ニ注グ、此數川中、那霸江特  
ニ大ニシテ、潮水相會スル所ヲ那霸港トス

那霸港ハ、琉球第一ノ埠頭ニシテ、内外二港アリ、  
市街凡方半里、二港ノ間ニ位シテ、内ニ面シ、外ニ  
負シ、外港ハ、陸地分レテ兩岬トナリ、東南ニ斗出  
ス、其間一灣ヲ成シテ、西洋船數艘ヲ泊メバシ、灣

ハ西北直ニ大洋ニ連リ、灣ノ口ニハ、沙礁斷續自堤ヲ成シテ、風濤ヲ防クニ足ルト雖、出入甚難。沿岸ノ地ニハ、辻山、雪崎、波上諸山アリテ風景絶佳ナリ、是ヲ那霸市街ノ西北トス、市街ニ神祠、佛龕、及清使ノ旅館アリテ、海潮西南ヨリ入り、江水ト共ニ一大湖ヲ成ス、其周廻一里餘、中ニ大小二島アリ、小ヲ鶴頭山ト云ヒ、大ヲ奥山ト云ス、奥山ニ寺アリ、海山ノ勝ヲ登覽スベシ、港口ニハ、南北ノ兩炮臺アリ、築クニ礮石ヲ以テシ、江ヲ挾ミテ、兩岸ニ對峙ス、港中ニ一旦石アリ、四圍皆鐵枝沙。

ニシテ潮來ノ際、舟船ノ誤リテ、船觸ルトキハ必碎ク、唯炮臺ノ下、中土ノ船三十艘ノ容ル、ニ足レリ、内港ハ、深二三尋ニ過ギズシテ、外港ハ、十七八尋ニ至ル、潮水共ニ透明ナリ、那霸港ニ次ギテ、泊舟ニ便ナルハ、運天港ナリ、港口ニ古宇利屋嘉ノ二島アリ、屋嘉島ハ、周廻二里ニシテ、古宇利島ハ較小ナリ、其間ノ灣ハ、中土ノ船五十艘ヲ泊スベシ。

首里ハ、王城ノ在ル所ニシテ、那霸港ノ砲臺ヨリ、東ニ距ルユト僅ニ三里、山ニ據リテ城

ヲ爲ス、廣袤一里ニ充タス、都門凡皆揭テ  
ニ匾宇ヲ以テス、中山國門ト云々、歡會府門  
ト云々、漏刻殿門ト云々、奉神門ト云々、四周  
築クニ石壁ヲ以テス、正殿ハ山ノ巔ニ在リ  
テ殿閣二層、南北八楹、皆支那ノ製ニ倣入其  
他ノ第宅ハ漸下リテ山腹ニ鱗次ニ柱礎多  
クシテ、屋梁低久、繚ラスニ高垣密樹ヲ以テ  
シ、王及世子ヲ除ク、外ハ二層ノ樓閣ヲ築  
ク者無シ、地ニ颶風多キヲ以テノ故ナリ、街  
衢道路四達シ、舊城南帶石山ノ



シ、ヲ以テ稱シテ唐營ト云々那霸ニ屬ノ孔廟  
學校アリテ其俗尚支那人如久書ヲ讀ムニモ亦  
音ヲ以テシテ訓ヲ用弁ズ

今歸仁間切ニ仁興波入江港アリ兩岸淺沙遠  
連リテ泊舟ニ便ナラズ一海峽ヲ隔テ、水無瀨  
底ニ島アリ瀨底島ハ周廻一里餘ニシテ水無島  
ハ特ニ小ナリ、二島共ニ今歸仁間切ニ屬シテ勝  
連間切ニハ鷺島五アリ、津堅、巴麻、平安座、宮城、伊  
計是ナリ、其中津堅島最大ニシテ北ニ久高島ア  
リ、知念間切ニ屬ス、皆周廻三里許是即沖繩諸島

千葉

計羅摩島ハ那霸港ノ西ニ在リ、支那人ハ呼ビテ  
東馬齒山ト云フ、周廻凡三里、屬島十餘ニシテ、東  
ニ在ルフ、前計羅摩島ト云、而ニ在ルフ、座間味島  
トス、皆周廻二十許支那人ハコレヲ西馬齒山ト  
云、東西一二島アリ、渡嘉敷座間味ノ二間切ニ  
分シ、赤島ハ西島ノ西南ニ在リ、周廻凡一里半、其  
他ノ諸島ハ小ニシテ居民無シ

姑米島ハ又久米島ニ作ハ、即古ノ球美島ナリ、周  
廻凡七里ニ殆シ、中城、金城ノ二間切アリ、金城山

八、高百二十丈アリ、故ヲ以テ、支那ノ船、琉球ニ赴ク者、必準ヲ此山ニ取ル、國人、舟船往來、爲ニ烽臺ヲ置キ、烟ヲ舉ゲテ、以テ針路ニ便ニス、島ノ西岬トテ、半瀨濱ト云フ、東ハ、一條ノ沙線、岐レテ兩岬トナリ、海水其中ニ入りテ、一灣ヲ成ス、灣ノ口ニ沙礁アリ、其端ヲ小神崎ト云フ、此ニ町屋入江アリ、水淺クシテ舟ヲ容ルベカラズ、南ニ金城港アリ、中土ノ大船四五艘ヲ泊スベシ、那霸港、距ルユト四十八里アリ、

戸無島

ム、天曾那島

ト共

姑米島

ノ北

ニ在

リ、二

島相距ルコト一里ニシテ、天曾那島ニハ人家無

シ

戸無島

ハ、周廻一里餘、其西北ニ

粟國島

ト稱ス、周廻二里餘、戸無島ト相距ルコト

八里ナリ、

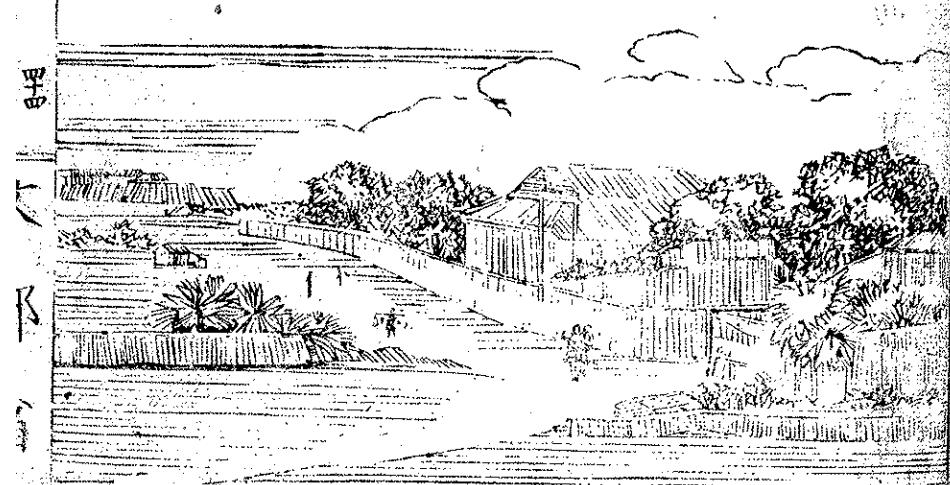
伊惠島ハ國頭省ノ西、三里ノ海上ニ在リ、周廻凡四里七町ニシテ、平沙遠ク岸ヲ繞リ、石山其中ニ崎ツ、高五十六丈アリ、山下ノ村ヲ伊江城ト云フ、稻田多ク、又黍、稷、豆、麥ヲ產ス、北ニ、伊是那島アリ、高四十丈、周廻二里半、南北ニ、二島アリテ、コレニ屬ス、南ヲ柳葉ト云ヒ、北ヲ具志川ト云ス、皆小ニ

レテ、人家無シ、具志川島ノ東北ニ、乃保島アリ。惠平屋島ニ屬ス、惠平屋島ハ、支那人コレヲ葉壁山ト稱ス、高一百丈、周廻五里ニ殆シ、葉壁山ヨリ、五十四里ノ北ニ、鳥島アリ島ニ異鳥多キヲ以テ名ツク、周廻一里ニ足ラズ、或ハ黒島ト稱ス、支那人ハ呼ビテ硫黄山ト云ス、泊ニ屬ス、高五十四丈アリ、噴火山ニシテ、草木生ゼズ、地ニ温泉アリ、硫黃ヲ採ルノ家四十餘戸アリ、沖繩島ヨリ、米ヲ饋リテ、ヨレヲ養フ、島ノ傍ニ灰堆山、尤家埠、移山奥ノ五小嶼ナリ。

物産ハ、鳥島、硫黃、惠平屋島ノ礫石、久高島ノ海帶菜、佳蘇魚、計羅摩島、

海松、海柏、沖繩島ノ鐵石炭、硫黃、硯材、磨石、石灰石具志頭間切ノ蓄蘿ナリ、蓄蘿ハ、松露ニシテ、草木ニハ、煎草、防風、山丹、名護蘭、火鳳海苔、石花菜、鷄胡菜、鹿角菜、及檜、柏、樟、榕、楓、

琉家人球圖



榴、橙、橘、枇杷、油樹、月橘等ナリ、竹其類最多、苦竹、烏竹、方竹、葦竹、梭竹、虎斑竹、觀音竹アリ、其他ノ物產、率北部ニ同ジタシテ、又紅酒、泡盛、鹽豚、朱漆器等ヲ出ダス。

### 南部諸島

南部諸島ハ、中部ノ西南、九十里ノ海上ニ在リテ、臺灣島ヲ距ルコト、二十五六里ニ過ギズ、大小島嶼、凡二十併セテ、コレヲ先島ト稱ス、其中最大ナルハ宮古石垣、入表、三島ナリ、入表島ハ、西ニ位シ、宮古島ノ東ニ位シテ石垣島ハ、其中間ニ在リ。

### 宮古島ハ、支那人ニ云々太平山上稱ス、或曰麻姑

山一云迷古  
二作八ト云フ、西洋人ハ、呼ビテ摩志古島トス、蓋麻姑山ヲ訛レルナリ、全島周廻十一里餘、土壤肥沃ニシテ物產蕃殖ス、於呂加、雁股、下地、平良ノ四間切アリ、筑山高ク島中、聳ニテ、上ニ碧於亭アリ、地勢稍三稜狀ヲ成シテ、西北ノ端、長ク海中ニ斗出シ、分レテ兩岐トナリ、右ノ、通門岬ト云ヒ、左ノ、費鹽那岬ト云フ、沿海四周沙線ニシテ、其舟ヲ容ルベキ所ハ、唯針水港ノミ、港ハ永良部島ト一海峽ヲ隔テ、相距ルコト、一里餘ニ過ギズ、

永良部島ハ、即奥、永良部島ナリ、西ニ來間島アリ  
天、南ニ下地島アリ、下地島ヨリ、更ニ東南ノ海中  
ニ在ル者、太良末水納ノ二島トス、水納島ノ東  
此ニ沙礁アリ、東西一里半ニシテ、南北五里餘、ヨ  
レヲ八重干瀨ト稱ス、八重干瀨ト、迫門岬ノ間ニ、  
伊計摩島アリテ、伊計摩島ノ西南ニ大高見島ア  
リ、諸島周廻、率一二里ニ止マリテ、太良末島、及輿  
永良部島ハ、四里餘アリ、是皆宮古島ニ屬スル者  
ナリ。

右垣島ハ、宮古島ノ西ニ在リ、一名ノ北木山ト云

ヒ又八重山ト稱ス、蓋史ノ所謂信覺島ナリ、周廻  
凡十六里半、宮良、石垣、河平、大濱ノ四間切アリ、於  
茂登嶽、島ノ西南ニ聳エテ、高百六十丈アリ、其山  
脈延キテ、北ニ五里、平窪崎ニ至リテ、極レリ、平窪  
崎ノ南、五里餘ニシテ、大海水、東北ヨリ陸地ニ入り  
一灣ヲ成ス、河平港トス、中土ノ大船二三十艘  
入泊スベシ、是島ノ西岸ニ在ル者ニシテ、天南ニハ  
御崎尾神アリ、水淺クレテ、大船ヲ容ルベカラズ、  
沿海ノ地、率岬灣出入スルコト、一ナラズ、太平山  
ニ比スレバ、氣候更ニ暖ニシテ、土壤亦肥エタ

ノ屬島ハ、皆其西南ニ在リ、武富島ハ、周廻二里ニ近ク、黒島ハ、高百二十丈ニシテ、西ニ上離、下離、二小島アリ、波照間島ハ、黒島ト共ニ、周廻三里餘、其間相距ルコト、其五六里、是等、諸島ヲ併セテ、八重山ト稱ス、

入表島ハ、八重山ノ西ニ在リ、一名アガ彌島ト云、入トハ、深奥ノ所ヲ稱スル方言ニシテ、東ハ卽於茂登ナリ、此島於茂登嶺、奥ニ在ルヲ以テ名ツク、或ハ稱シテ西表島ト云フ、周廻凡十五里、入表古見ノ二間切アリ、東岸ニハ、古見港アリ、上

離、下離ノ二島ト相對、黒島ヲ距ルコト僅ニ一里餘、北岸ニハ比計川村、港アリテ、其北ニ鳩間島アリ、周廻二十町餘、古見間切ニ屬ス、南岸ニハ鹿川港アリテ、西岸ノ越良港ト相表裏ス、越良港ハ曾野、南ノ兩岬、南北ニ對峙シ、海水其中ニ入り、一大灣ヲ成シ、灣口ニ内離、外離ノ二小島アリ、越良港ノ北ニ浦内港アリ、諸港皆水淺クシテ、泊舟ニ便ナラズ、全島氣候、物産、率石垣島ニ類シテ、屬島ハ、東ニ小濱島アリ、周廻凡三里、加山島アリ、ヨレニ附ス、西南ニ新城島アリテ、別ニ與那國島

アリ、周廻五里餘、高七十丈、曾奈比村、港ヲ距ル。コト  
ト、凡四十八里餘、臺灣島ヨリ八、二十五六里ニ過  
ヤズ、海岸四周、皆砂礁遠ク連リ、西ニ鳥竹村アリ  
南ニ鬚川村アリテ、北ヲ宗納村トス、村ニ南太津  
口、港アリ、潮満ツル時ハ、小舟ヲ容ルベシ、其東南  
ノ洋中ニ沖神島アリ、一座ノ巨巖、波上ニ特起ス  
ルノミ。

物産ハ、五穀ヲ最トシテ、宮古、石垣、兩島、多々米ヲ  
出ダス、細上布、綿布、麻布、芭蕉布、草席、紅酒、特ニ著  
者、紅酒也、宮古島、石垣島、太平酒ト云、上、石  
垣島ヨリ峰ノリノ、密林酒ト云、年々米ト共  
コレヲ沖繩島輸入、牛馬、珊瑚、瑪瑙、海參、海石、榧  
ニシテ、西表蘭風蘭モ亦名アリ